

令和2年度

学校評価(後期)に関するアンケート 集計結果集

福島県立四倉高等学校
学校評価委員会

令和2年度 学校評価(後期)に関するアンケート集計結果 目次

学年別生徒及び保護者の集計	P1～3
生徒全体の集計	P4
保護者全体の集計	P5
教職員全体の集計	P6
生徒及び保護者のクロス集計	P7～8
1 学年生徒、保護者の満足度分析	P9
2 学年生徒、保護者の満足度分析	P10
3 学年生徒、保護者の満足度分析	P11
教職員の満足度分析	P12
生徒・保護者アンケート結果考察	P13～16

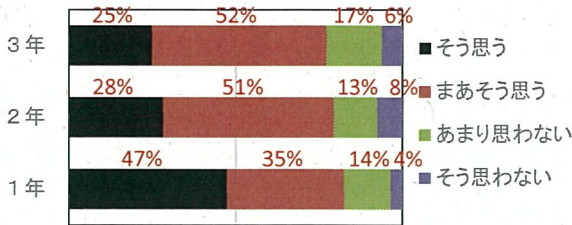
令和2年度 学校評価(後期)に関するアンケート 回答者数・率

生徒		158 / 161名	98%
1 学年	1 組	29	
	2 組	28	
2 学年	1 組	27	
	2 組	26	
3 学年	1 組	25	
	2 組	23	
保護者		149 / 157名	95%
教職員		20	100%

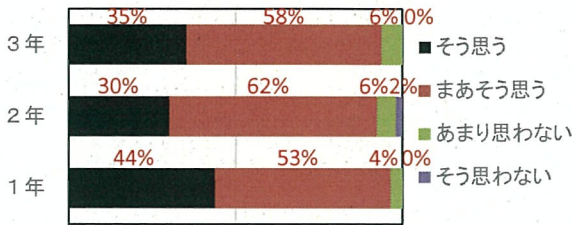
学年別生徒及び保護者の集計

生徒

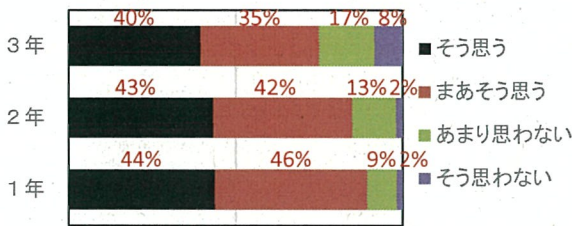
1 あなたは、四倉高校に入学して満足していますか。



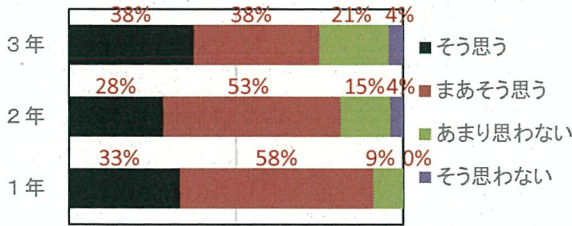
2 学校は、少人数指導を行い、きめ細かな学習指導をしていると思いますか。(学習活動)



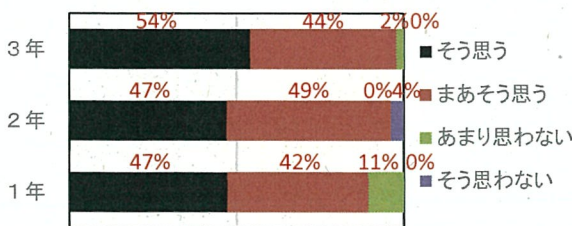
3 学校は、朝の10分間タイム(読書時間)を充実させていますか。(学習活動)



4 学校は、健やかな心身づくりのために、食生活の重要性を授業や部活動などにおいて指導していますか。(学習活動)

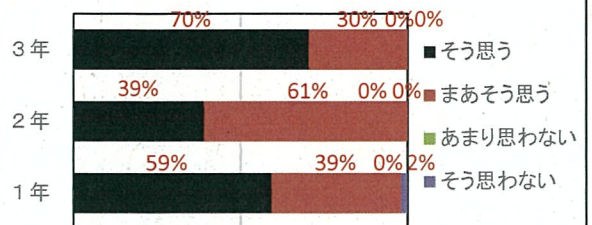


5 学校は、各学年ごとの進路行事を計画的に実施していると思いますか。(進路実現)

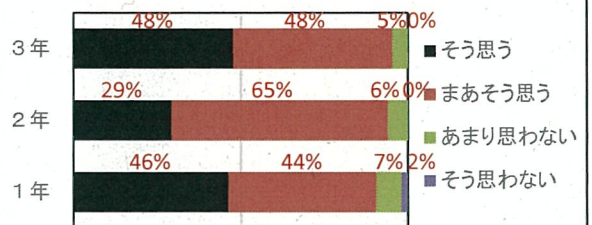


保護者

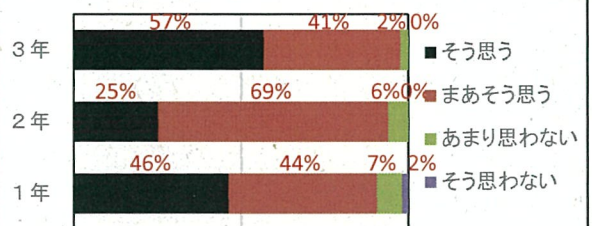
1 お子さんを、四倉高校に入学させて満足していますか。



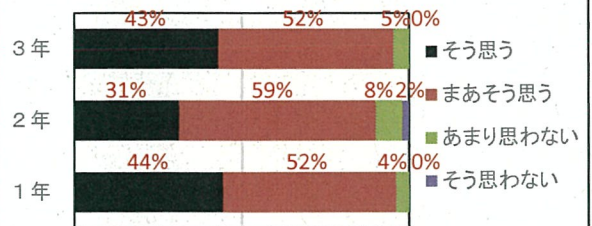
2 学校は、少人数指導を行い、きめ細かな学習指導をしていると思いますか。(学習活動)



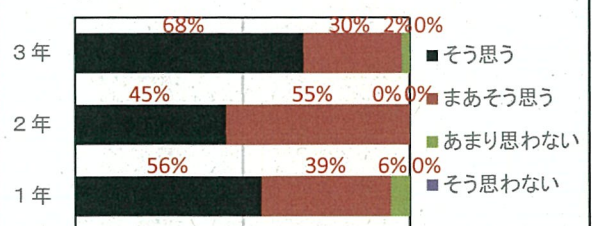
3 学校は、朝の10分間タイム(読書時間)を充実させていますか。(学習活動)



4 学校は、健やかな心身づくりのために、食生活の重要性を授業や部活動などにおいて指導していますか。(学習活動)

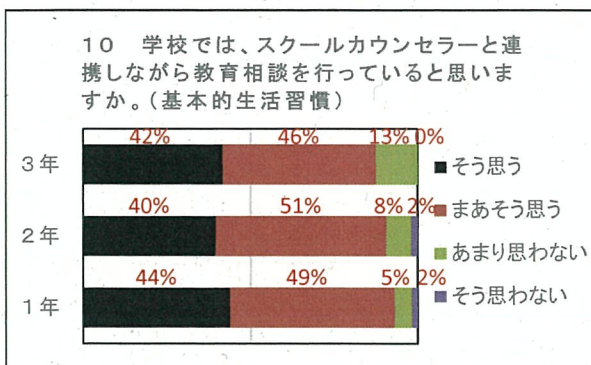
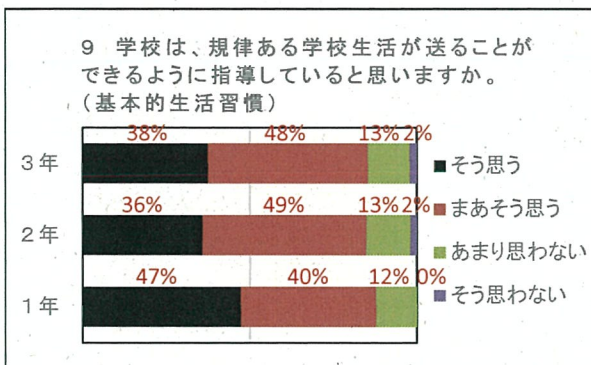
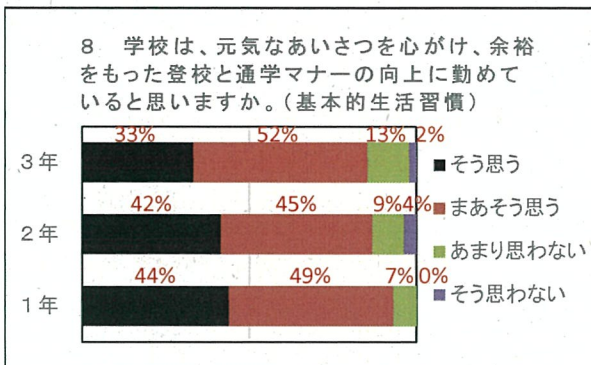
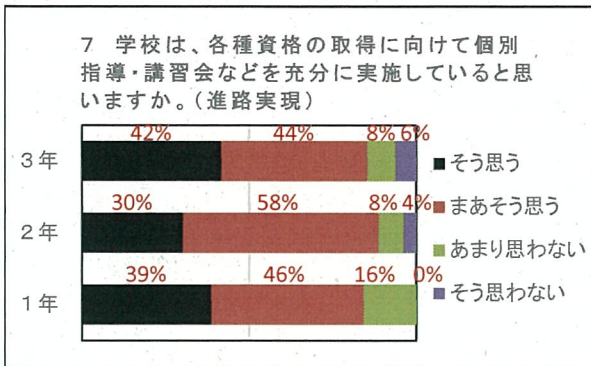
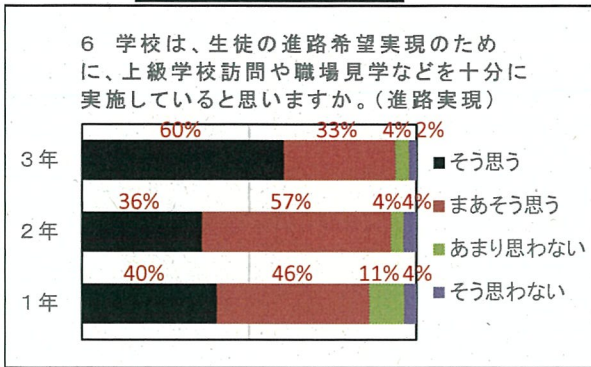


5 学校は、各学年ごとの進路行事を計画的に実施していると思いますか。(進路実現)

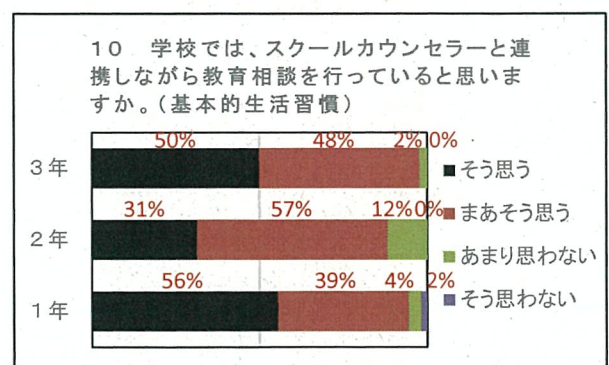
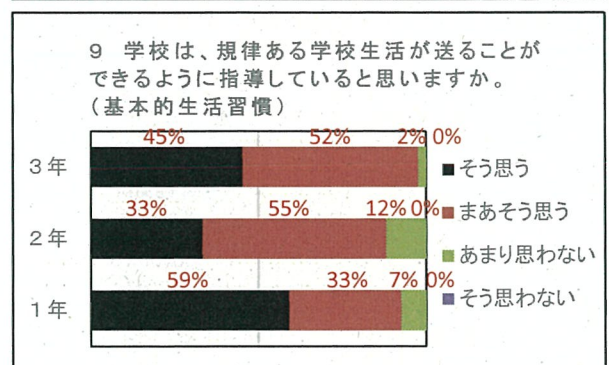
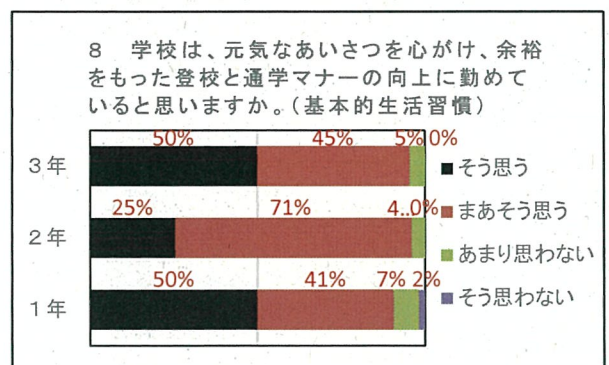
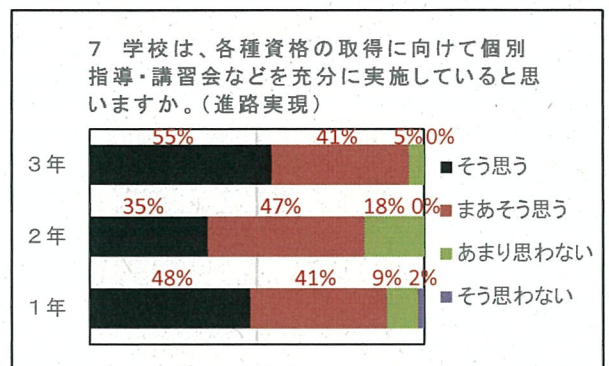
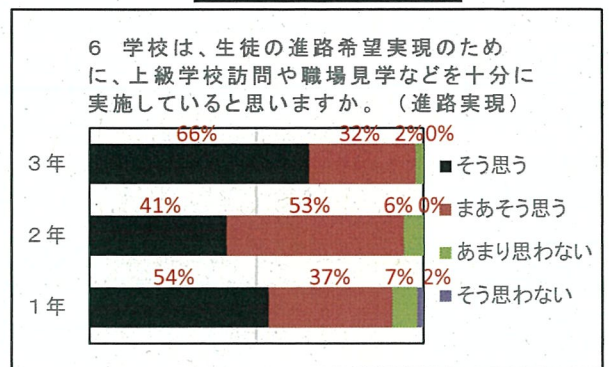


学年別生徒及び保護者の集計

生徒



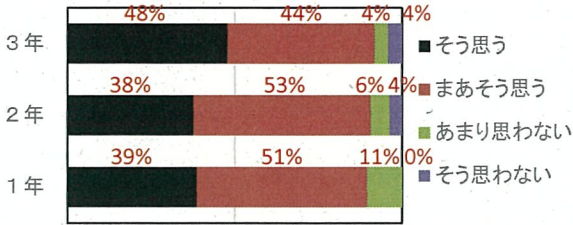
保護者



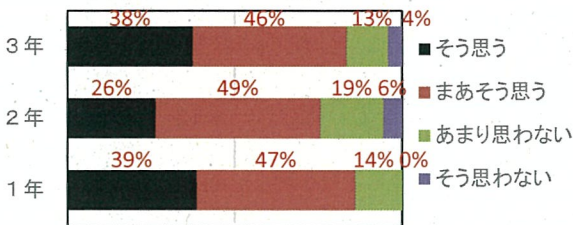
学年別生徒及び保護者の集計

生徒

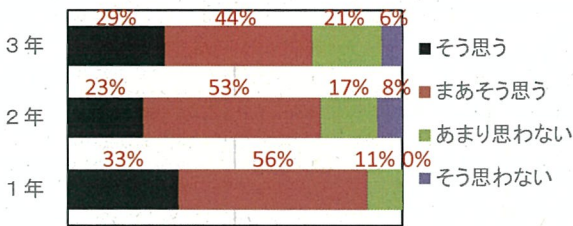
11 学校は、生徒会が中心となって地域の行事などに積極的に参加していると思いますか。(地域との連携)



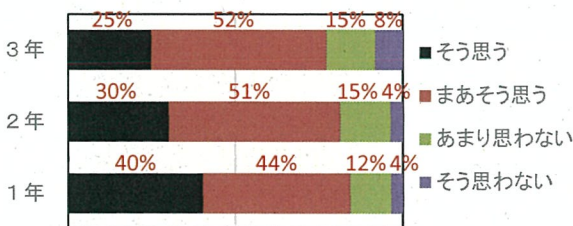
12 学校は、ボランティア活動に積極的に取り組み、奉仕の精神を育てていると思いますか。(地域との連携)



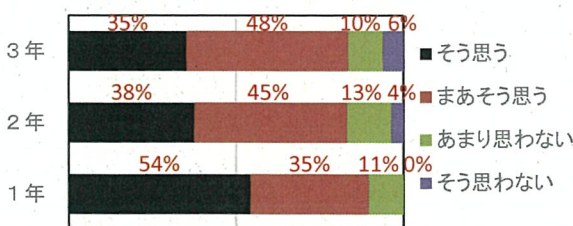
13 学校はホームページの充実を図り、教育活動の情報や本校の良さを積極的に発信していると思いますか。(地域との連携)



14 学校は、教育に必要な施設や設備が整っていると思いますか。(その他)

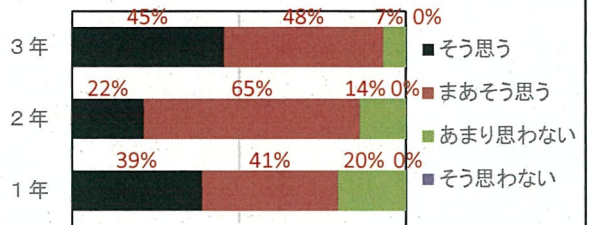


15 先生は、一人ひとりの生徒を理解し、それぞれに応じた適切な指導・支援をしてくれていると思いますか。(その他)

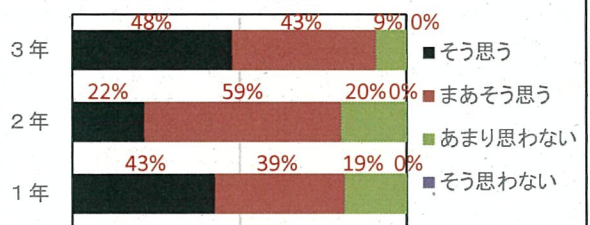


保護者

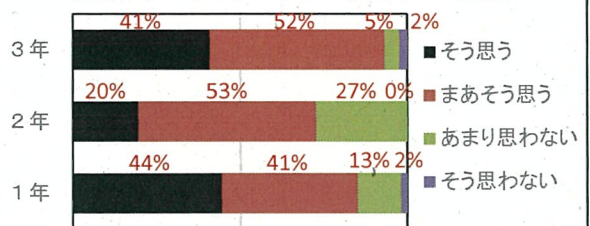
11 学校は、生徒会が中心となって地域の行事などに積極的に参加していると思いますか。(地域との連携)



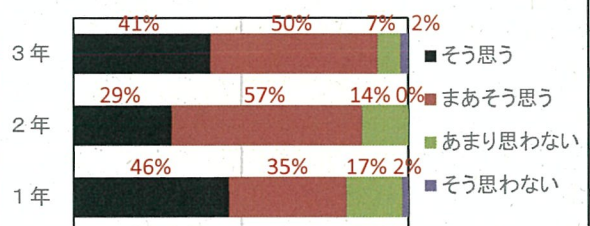
12 学校は、ボランティア活動に積極的に取り組み、奉仕の精神を育てていると思いますか。(地域との連携)



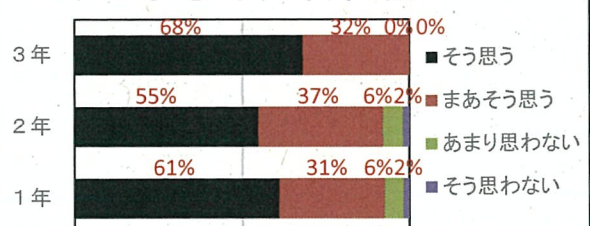
13 学校はホームページの充実を図り、教育活動の情報や本校の良さを積極的に発信していると思いますか。(地域との連携)



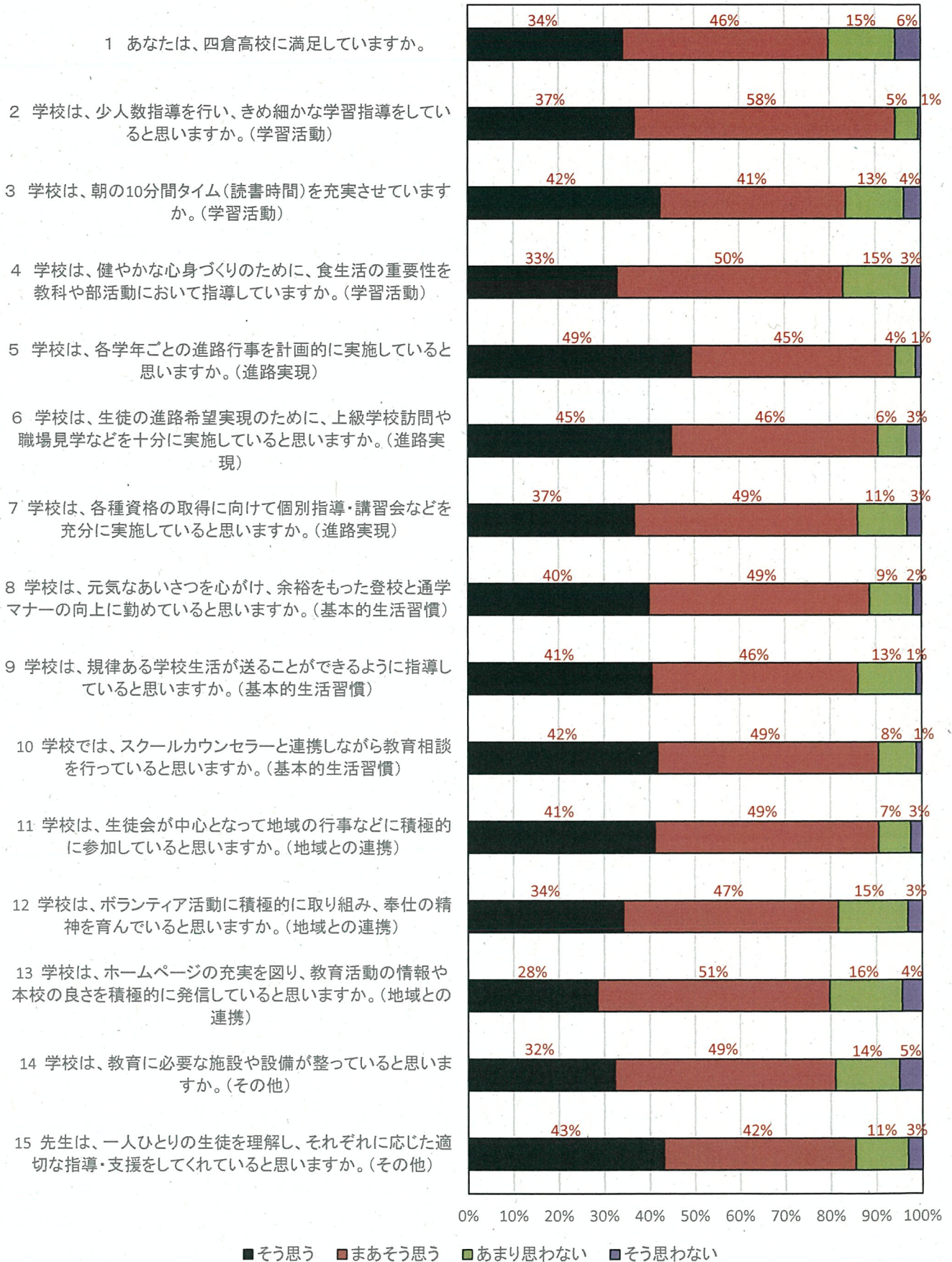
14 学校は、教育に必要な施設や設備が整っていると思いますか。(その他)



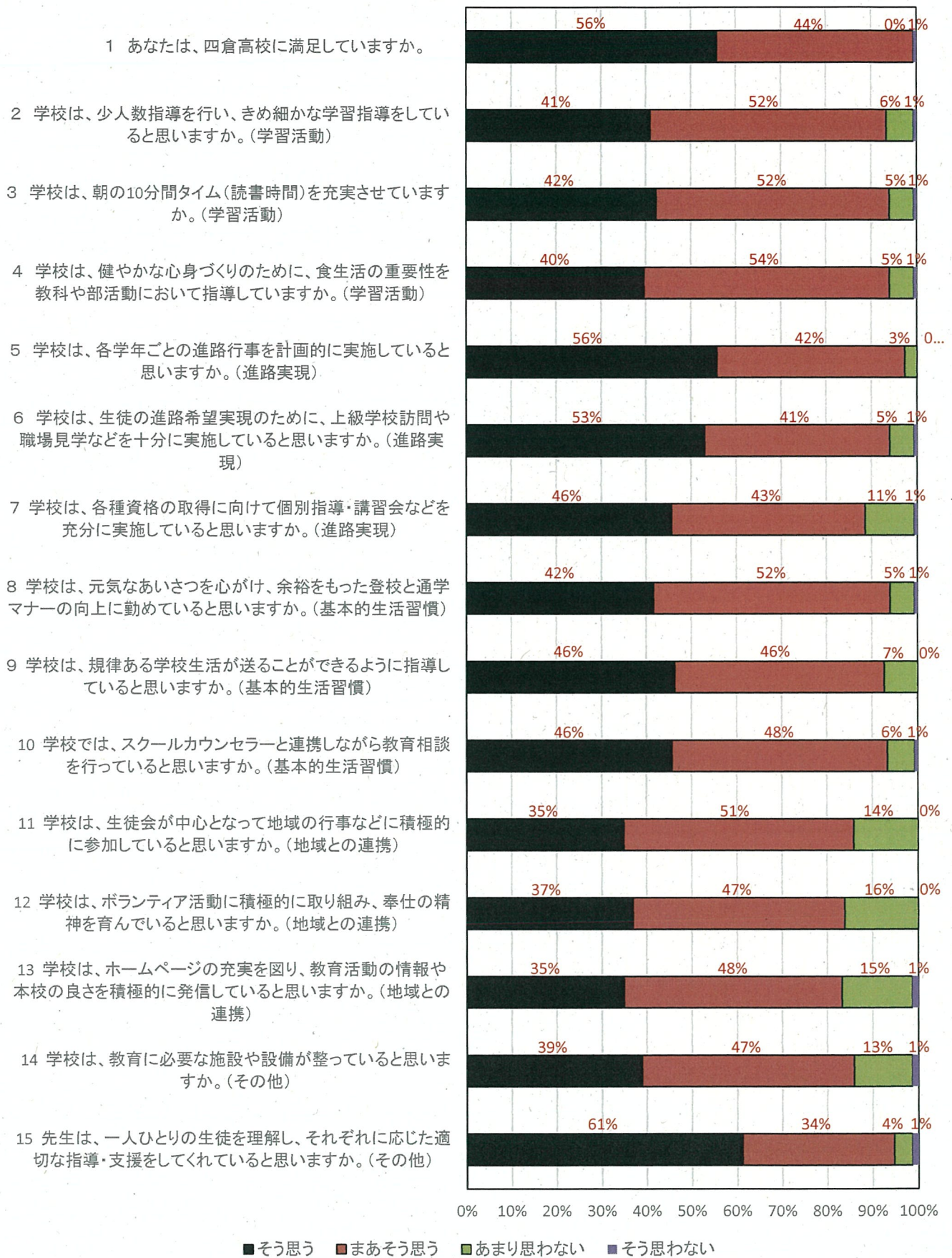
15 先生は、一人ひとりの生徒を理解し、それぞれに応じた適切な指導・支援をしてくれていると思いますか。(その他)



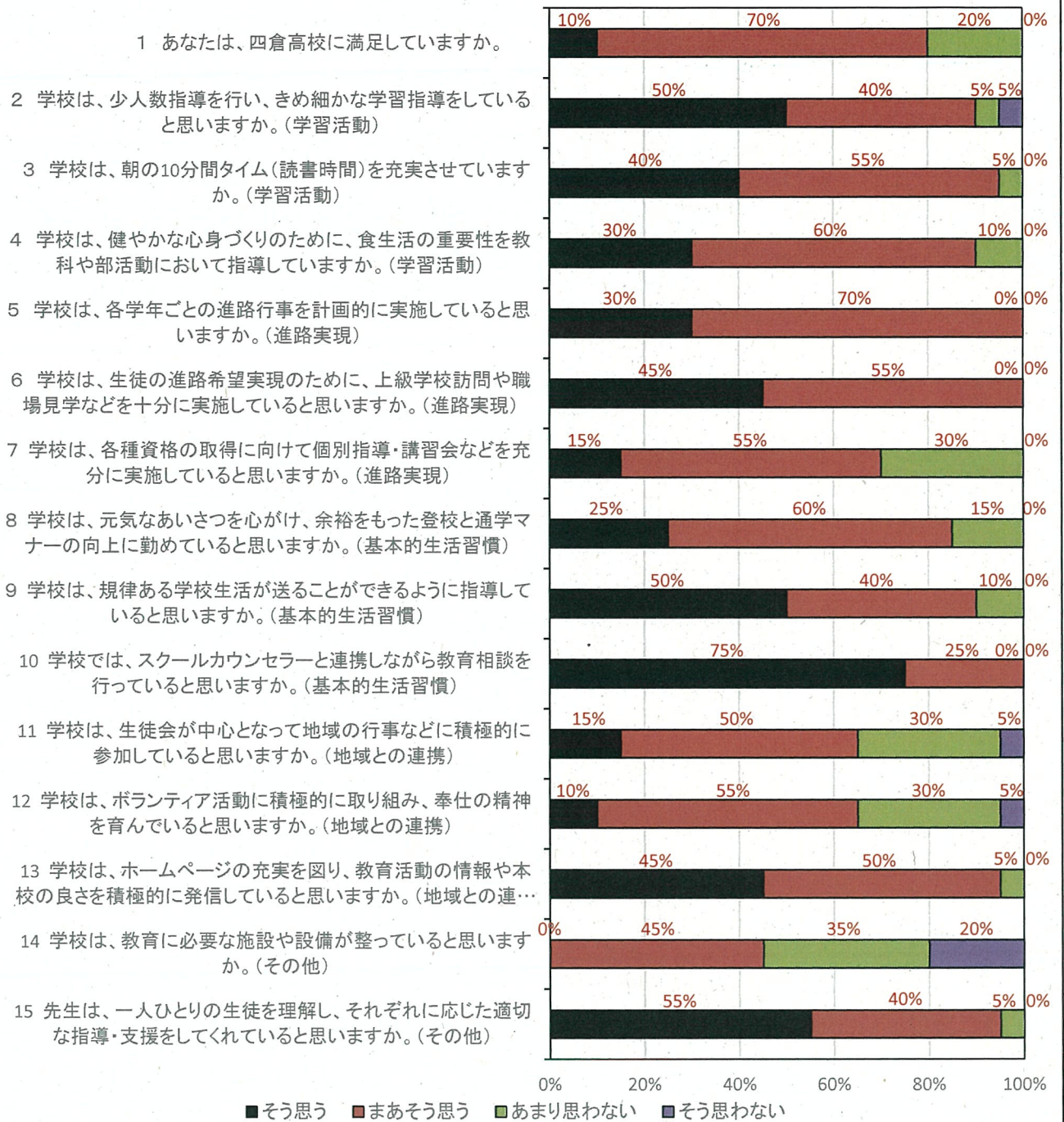
生徒全体の集計



保護者全体の集計



教職員全体の集計



生徒及び保護者のクロス集計

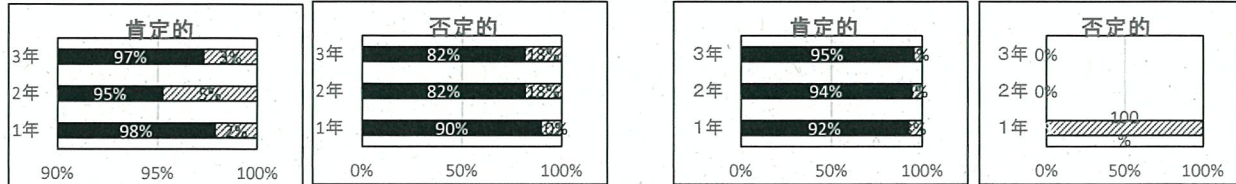
※「1 あなたは、四倉高校に入学して満足していますか。」に肯定的に答えた生徒及び保護者が2以降どのように答えたか、同様に1に否定的に答えた生徒が2以降どのように答えたか集計しました。

■ → 肯定的(「あてはまる」「ややあてはまる」) ▨ → 否定的(「ややあてはまらない」「あてはまらない」)

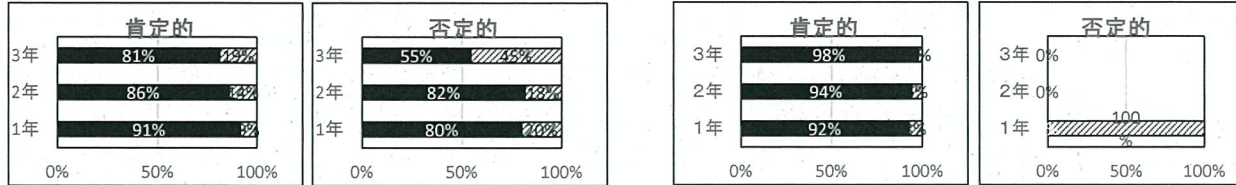
生徒

保護者

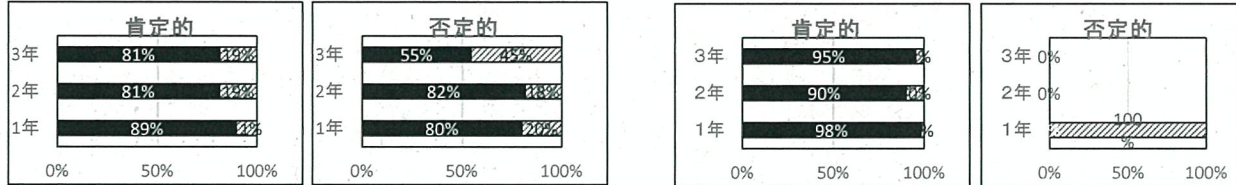
2 学校は、少人数指導を行い、きめ細かな学習指導をしていると思いますか。(学習活動)



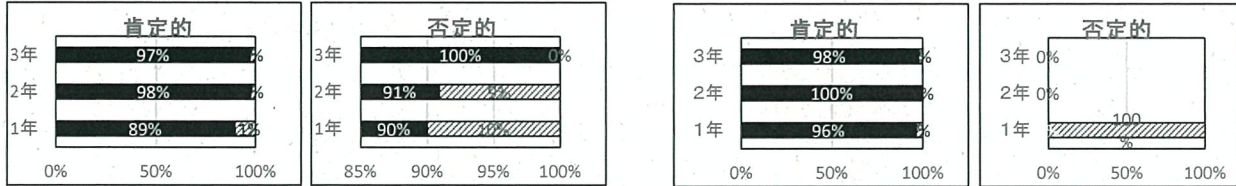
3 学校は、朝の10分間タイム(読書時間)を充実させていますか。(学習活動)



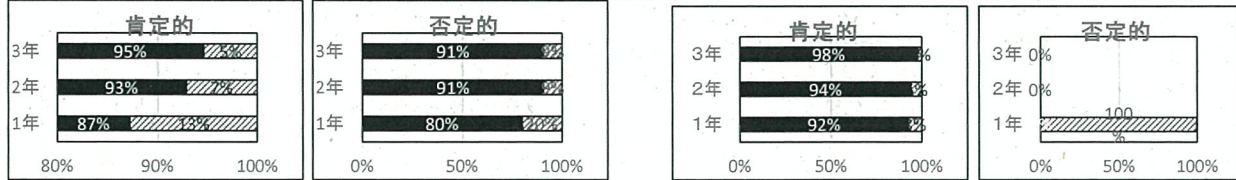
4 学校は、健やかな心身づくりのために、食生活の重要性を教科や部活動において指導していますか。(学習活動)



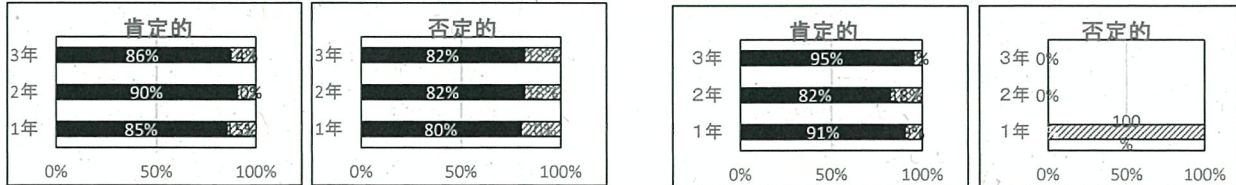
5 学校は、各学年ごとの進路行事を計画的に実施していると思いますか。(進路実現)



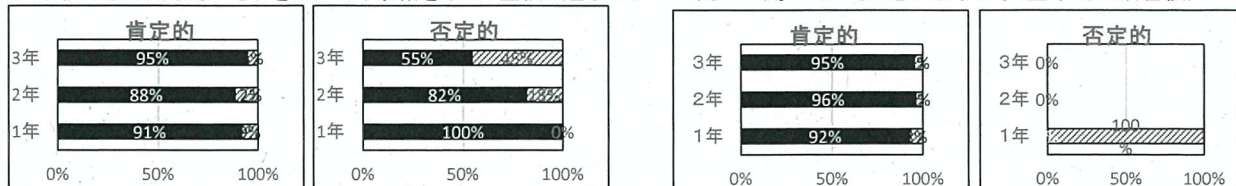
6 学校は、生徒の進路希望実現のために、上級学校訪問や職場見学などを十分に実施していると思いますか。(進路実現)



7 学校は、各種資格の取得に向けて個別指導・講習会などを十分に実施していると思いますか。(進路実現)



8 学校は、元気なあいさつを心がけ、余裕をもった登校と通学マナーの向上に勤めていると思いますか。(基本的生活習慣)



生徒及び保護者のクロス集計

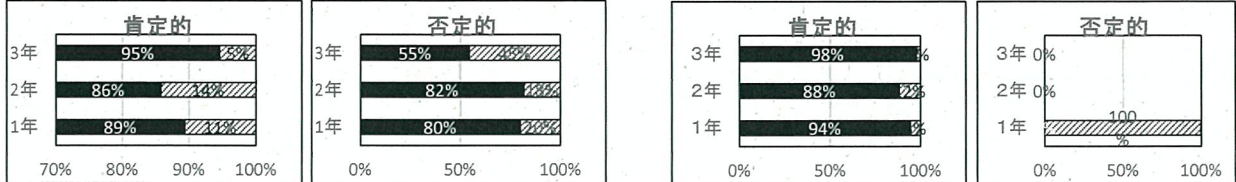
※「1 あなたは、四倉高校に入学して満足していますか。」に 肯定的 に答えた生徒及び保護者が 2 以降どのように答えたか、同様に 1 に 否定的 に答えた生徒 が 2 以降どのように答えたか集計しました。

■ → 肯定的(「あてはまる」「ややあてはまる」) ▨ → 否定的(「ややあてはまらない」「あてはまらない」)

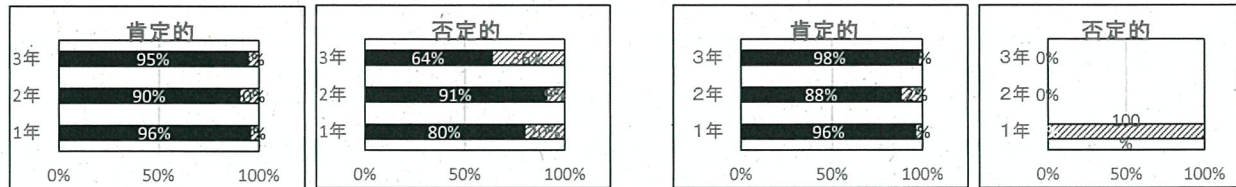
生徒

保護者

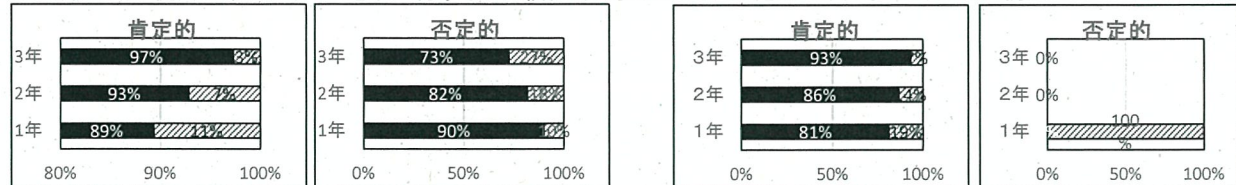
9 学校は、規律ある学校生活を送ることができるように指導していると思いますか。(基本的生活習慣)



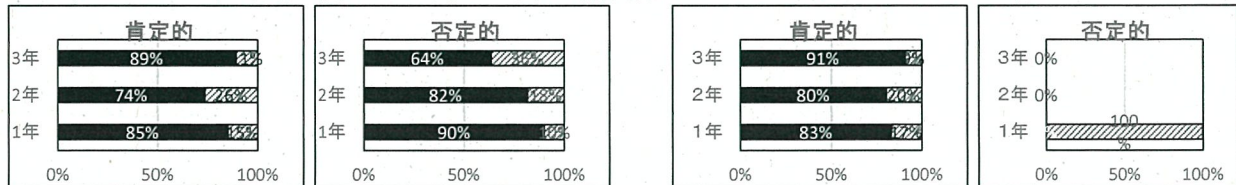
10 学校では、スクールカウンセラーと連携しながら教育相談を行っていると思いますか。(基本的生活習慣)



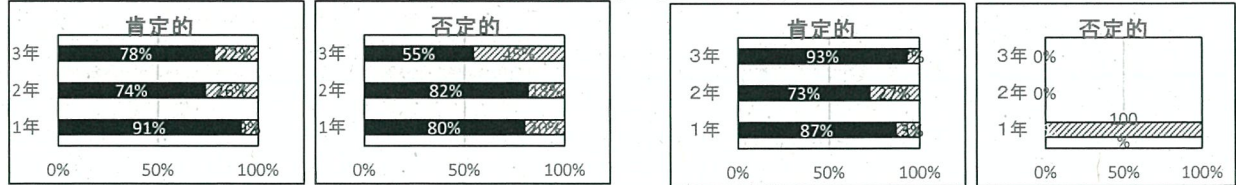
11 学校は、生徒会が中心となって地域の行事などに積極的に参加していると思いますか。(地域との連携)



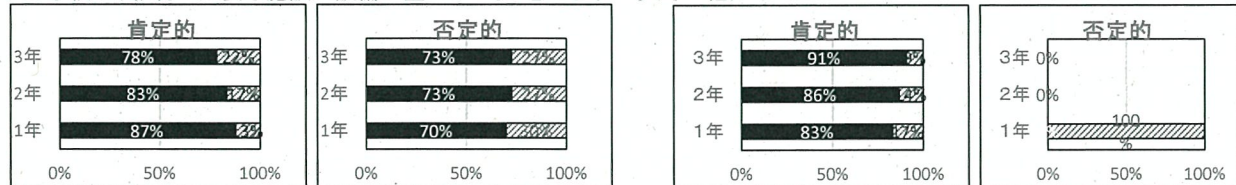
12 学校は、ボランティア活動に積極的に取り組み、奉仕の精神を育てていると思いますか。(地域との連携)



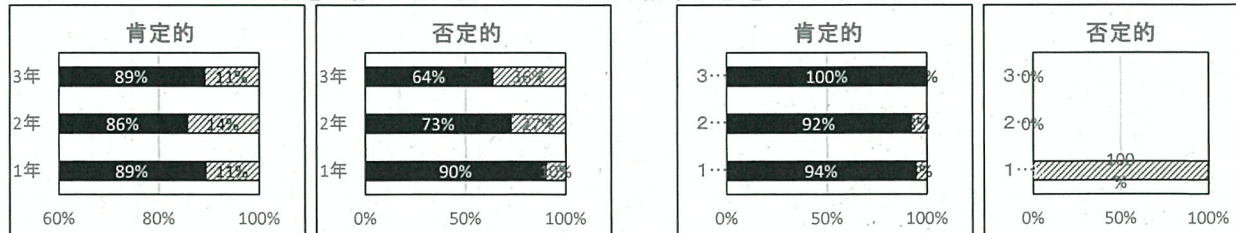
13 学校は、ホームページの充実を図り、教育活動の情報や本校の良さを積極的に発信していると思いますか。(地域との連携)



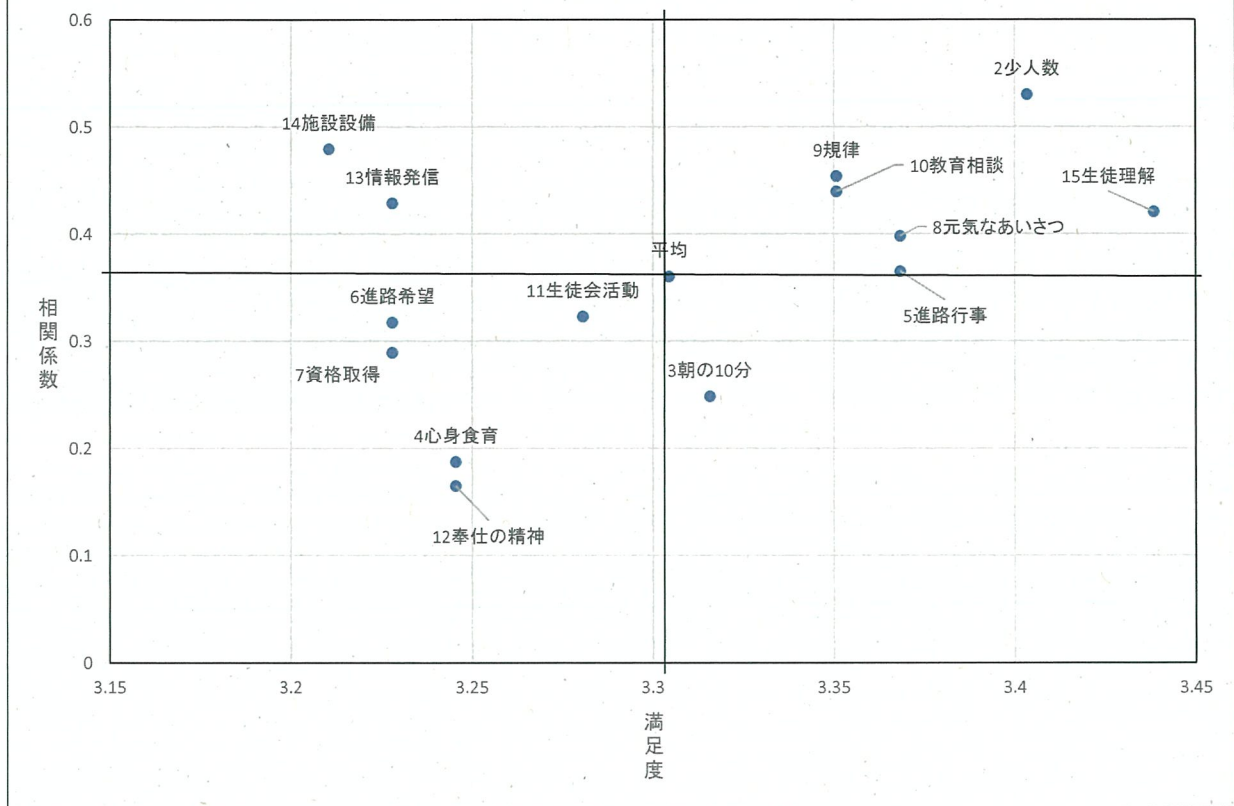
14 学校は、教育に必要な施設や設備が整っていると思いますか。(その他)



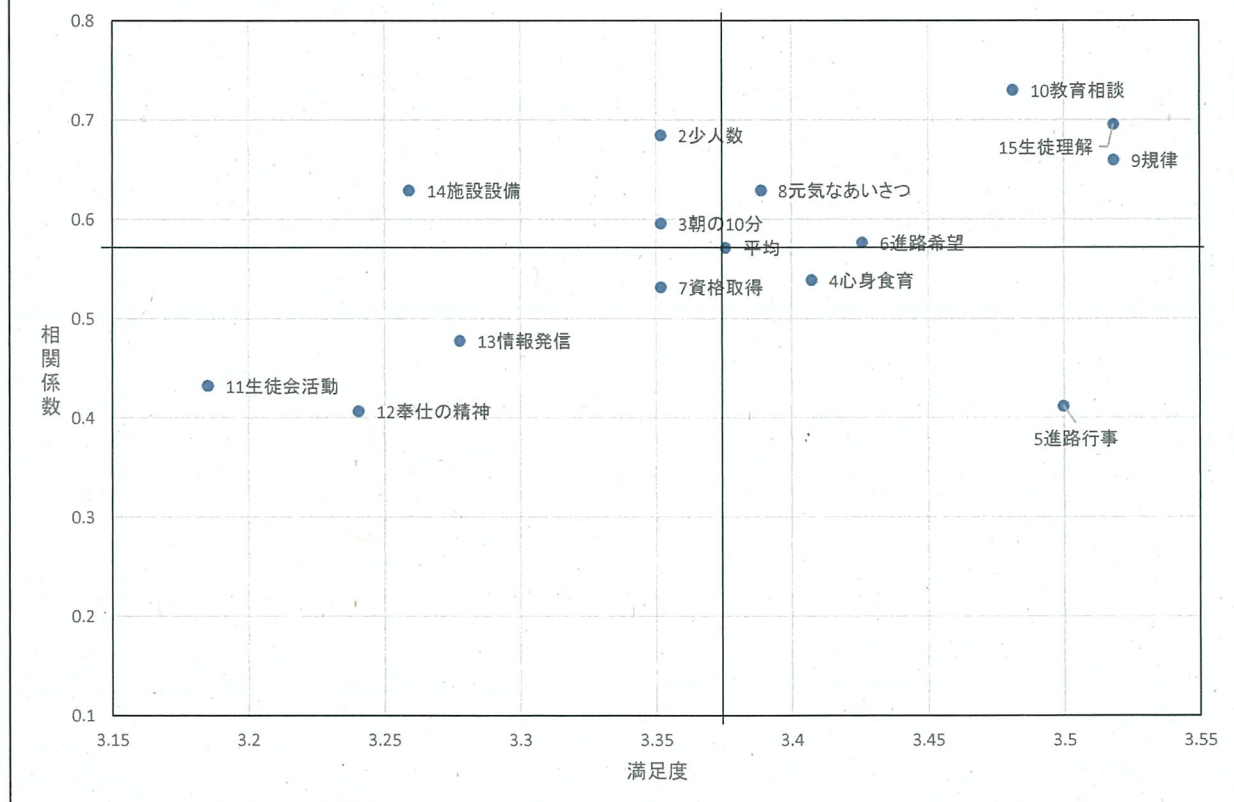
15 先生は、一人ひとりの生徒を理解し、それぞれに応じた適切な指導・支援をしてくれていると思いますか。(その他)



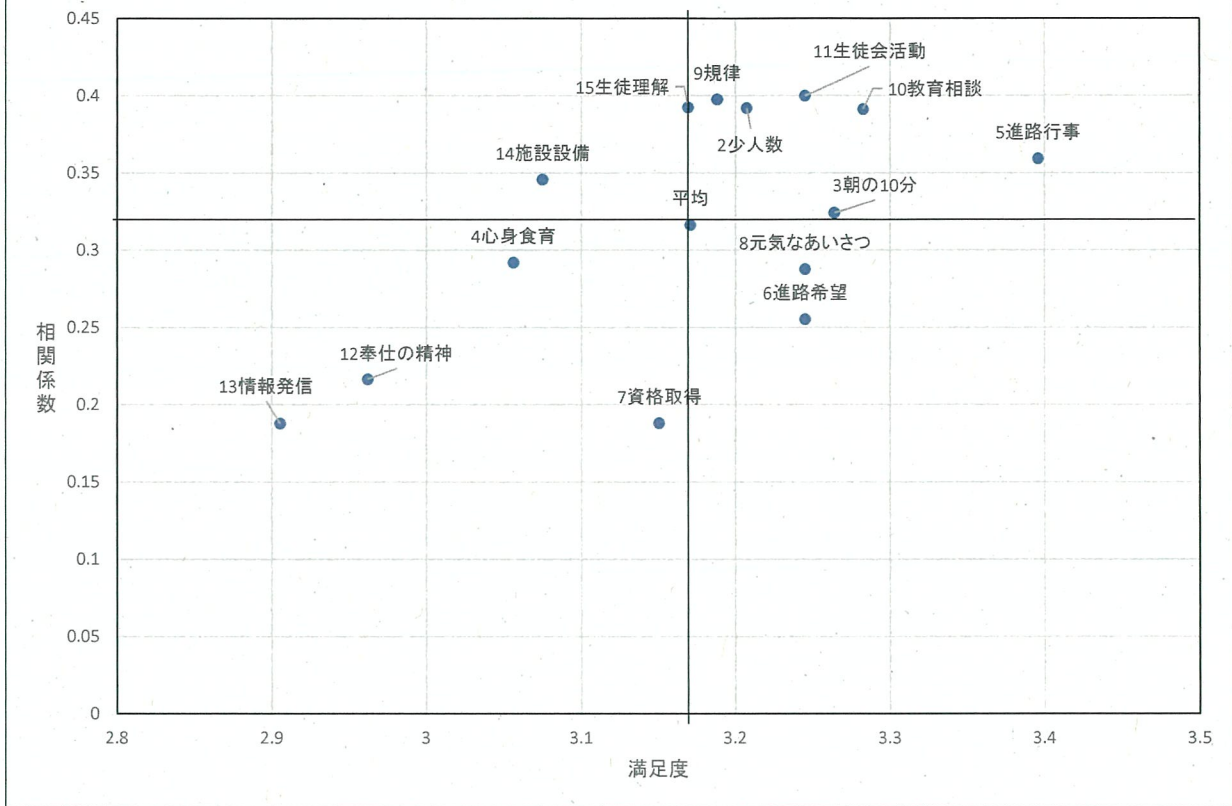
1学年生徒の満足度分析



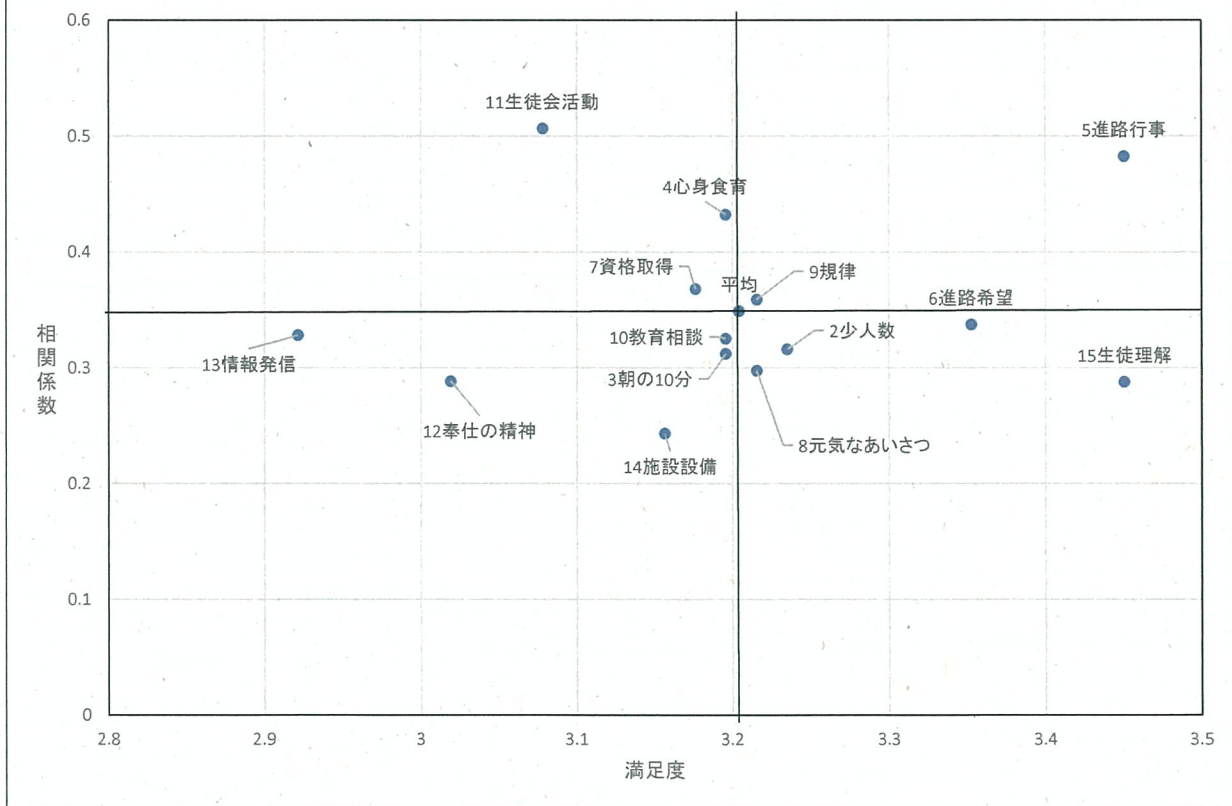
1学年保護者の満足度分析



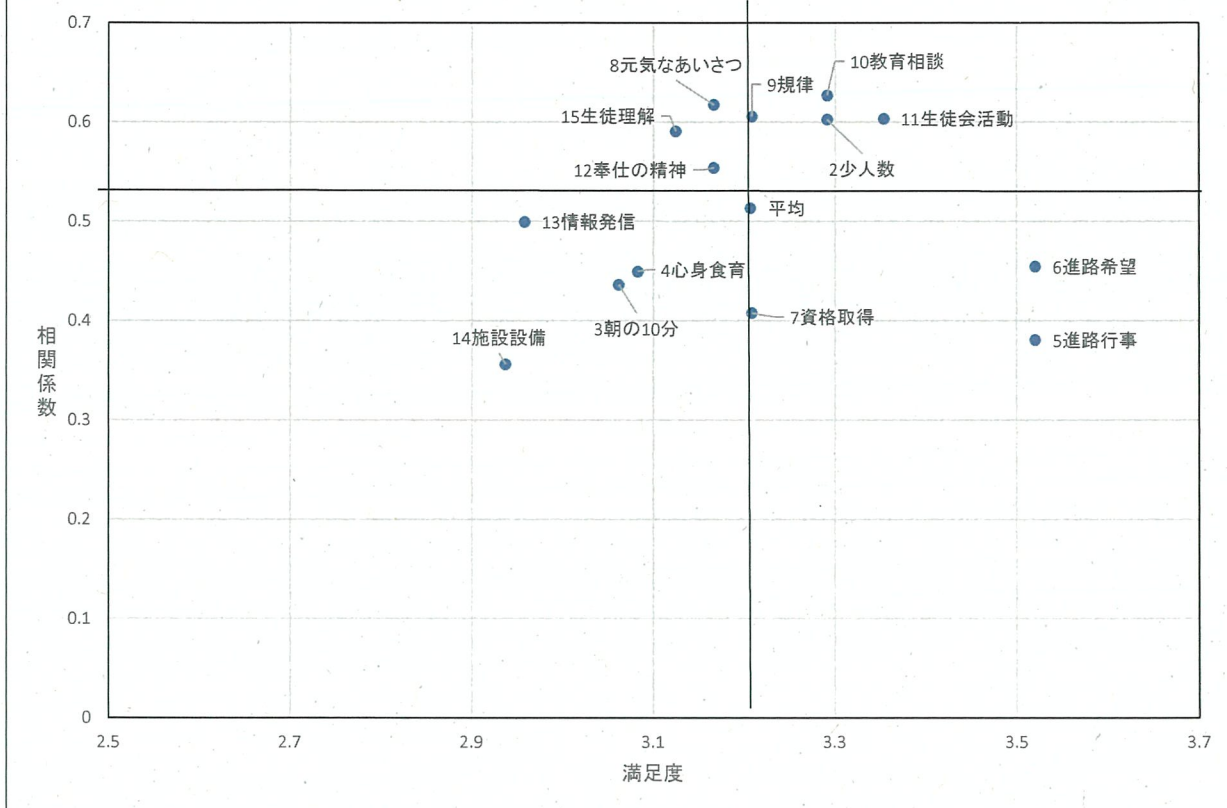
2学年生徒の満足度分析



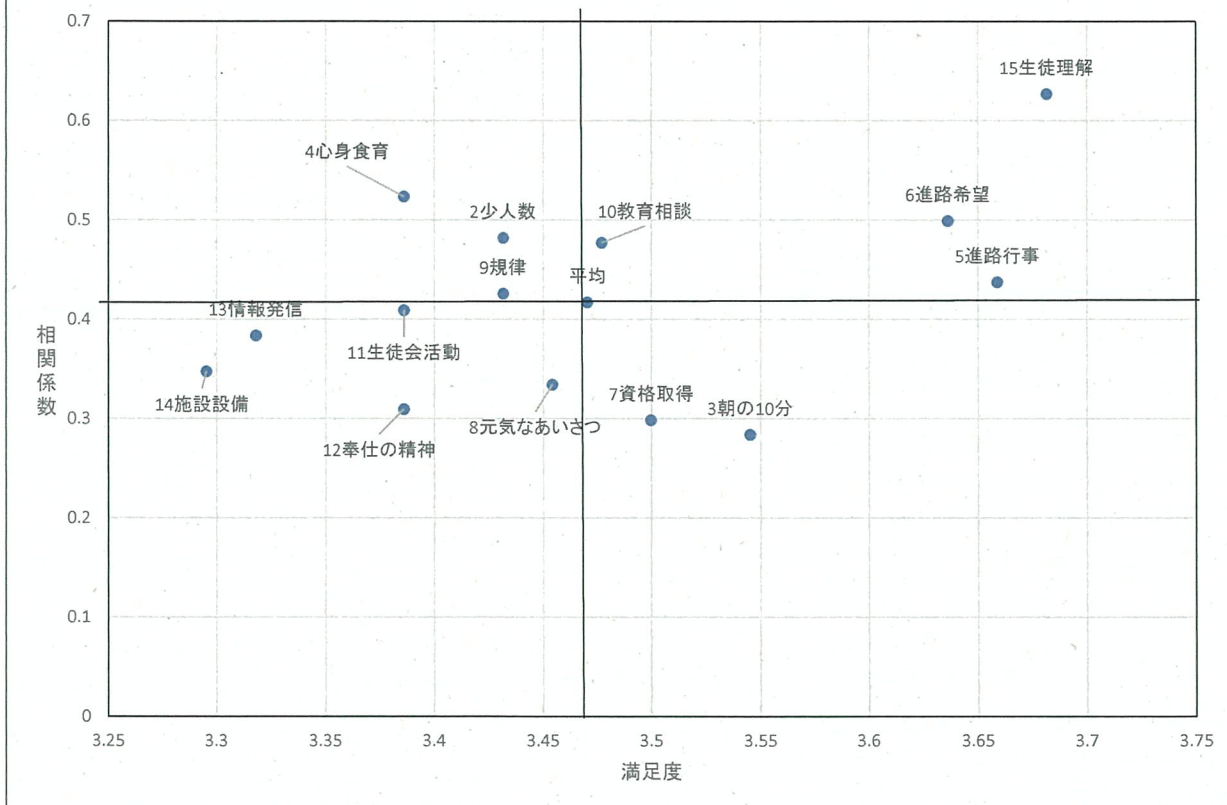
2学年保護者の満足度分析



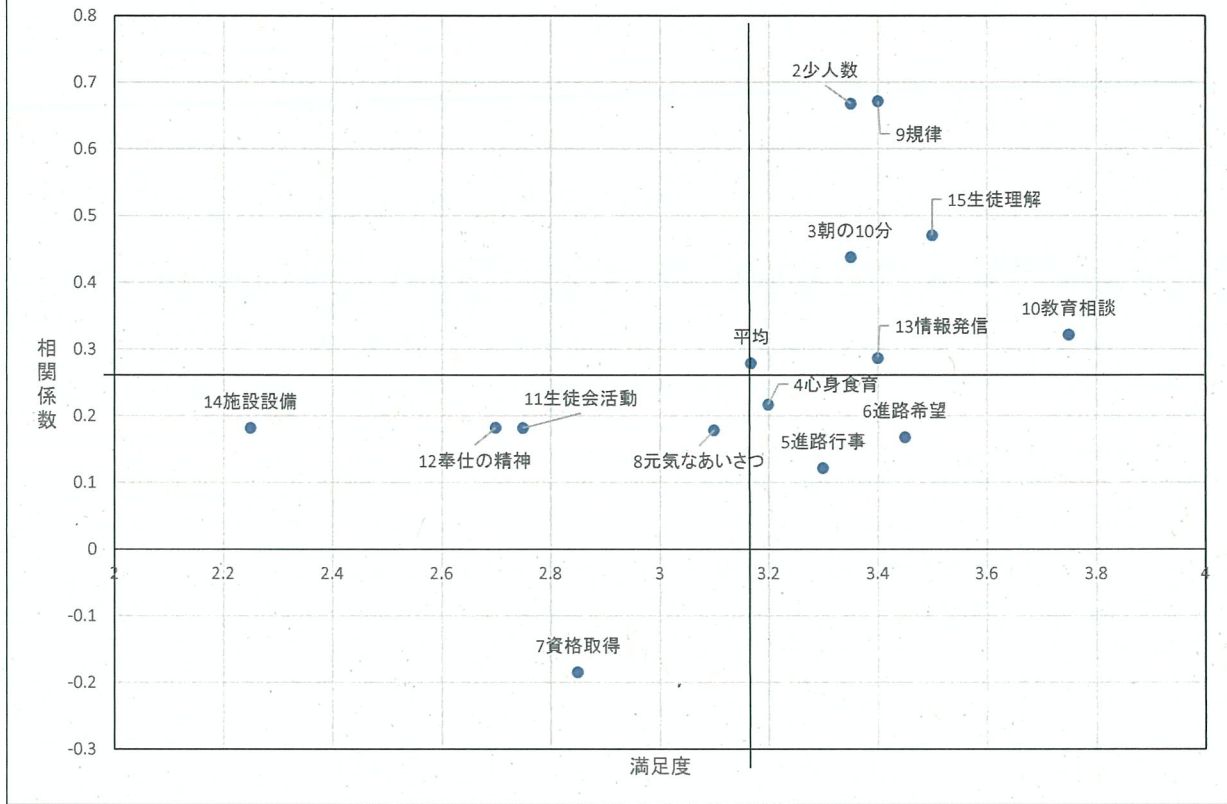
3学年生徒の満足度分析



3学年保護者の満足度分析



教職員の満足度分析



生徒・保護者・教職員アンケート結果考察

1 アンケートの回答数について

生徒に対して、11月30日に実施した。生徒数161名中、158名の回答があった。回答率は98%である。

保護者に対しては11月30日に配付し、12月18日まで回収した。保護者数158名中、149名の回答があった。回答率は95%である。

教職員に対しては11月30日に配付し、回収した。教職員数20名中、20名の回答があった。回答率は100%である。アンケートは例年と同じ時期に実施した。

2 アンケート集計について

質問は、学校経営・運営ビジョンに基づき、15項目（昨年度は21項目）とした。質問1は「あなたは、四倉高校に満足していますか。」という基本的な質問とし、質問2以降は次の5つに分類した。

- (1) 学校生活（質問2～4）
- (2) 進路実現（質問5～7）
- (3) 基本的な生活週間（質問8～10）
- (4) 地域との連携（質問11～13）
- (5) その他（質問14～15）

なお、結果は「そう思う」「まあそう思う」を肯定的な回答、「あまり思わない」「そう思わない」を否定的な回答とし、次のように集計した。

- (1) 学年別生徒及び保護者の集計
- (2) 教職員全体の集計、生徒全体の集計、保護者全体の集計
- (3) 生徒及び保護者のクロス集計

（「1 あなたは四倉高校に入学して満足していますか」に肯定的に答えた生徒及び保護者が質問2以降どのように答えたか、同様に質問1に否定的に答えた生徒及び保護者が質問2以降どのように答えたかの集計）

- (4) 学年別生徒及び保護者の満足度分析、教職員の満足度分析

（本校入学の満足度と、他14項目（質問2～15）の相関係数を算出して、どの項目が「入学の満足度」との関係性が強いかを調べた満足度分析図）

*相関係数とは、2つの確率変数の間の相関（類似性の度合い）を示す統計学的指標。-1から1までの実数値をとり、1に近いときは正の相関があり、-1に近いときは負の相関がある。

(目安)	相関係数	0.7～1.0	強い相関関係がある
		0.4～0.7	やや強い相関関係がある
		0.2～0.4	弱い相関関係がある
		0～0.2	ほとんど相関関係がない

3 生徒、保護者の考察について（なお、○の中の数字は質問項目の番号を表している。）

(1) 四倉高校の満足度について（質問1）

○生徒

肯定的な回答が1年82%（前期より13%↓）、2年79%（7%↑）、3年77%（7%↓）となった。クロス集計の結果から、否定的な回答をした生徒の要因は

1年では⑭施設設備

2年では⑭施設設備、⑮生徒理解

3年では③朝の10分、④心身、⑧明るい学校、⑨規律、⑩教育相談、

⑫奉仕の精神、⑬情報発信、⑭施設設備、⑮生徒理解

となり、3年で要因が非常に多い結果となった。

前期では学年で②少人数指導、⑩教育相談、各部では⑬情報発信、⑭施設設備、⑮生徒理解で否定的な回答が多かった。後期では②、⑩、⑬は改善が見られたが、⑭、⑮については今後も努力項目である。

○保護者

肯定的な回答が1年98%、2年100%、3年100%となった。非常に満足度が高く、この状態を維持していきたい。

(2) 学習活動について（質問2～4）

○生徒

②少人数、⑤進路行事では肯定的な回答が非常に高い。③朝の10分、④心身は学年が上がるごとに肯定的な回答が低くなる。また、クロス集計の結果から、特に3年で否定的な回答をした生徒の要因である傾向が多い。

10分間読書については、学年ごとや曜日ごとに内容がマンネリ化しないように工夫したい。心身づくりのための食の重要性については、家庭科が中心となって取り組んでいるが限界があるので、より家庭の協力の得るためにどのようにできるかを検討したい。

○保護者

肯定的な回答が90%を超えており、この状態を維持していきたい。

(3) 進路実現について（質問5～7）

○生徒

肯定的な回答が85%を超え、前期とほぼ同じ結果となった。また、低学年で肯定的な回答が低い傾向がある。前期と同様に、引き続き1、2年でも進路の準備段階として目標について考える機会を定期的に設け、自分の適性と進路目標について考えさせる機会を設定したい。

○保護者

肯定的な回答がほぼ90%を超えている。2年で資格取得をもっと呼びかけてい

きたい。また、資格取得状況を学年だより等で保護者に発信したりしてこの状態を維持していきたい。

(4) 基本的な生活習慣について（質問 8～10）

○生徒

肯定的な回答が 85% を超えており、前期とほぼ同じ結果となった。今後も指導を継続していきたい。

○保護者

(3) と同様に、肯定的な回答がほぼ 90% を超えているが、前期と同様に 2 年で「まあそう思う」という肯定的な割合が高い。なお、昨年度は学年間に大きな違いは見られなかった。

(5) 地域との連携について（質問 11～13）

○生徒

肯定的な回答がおおむね 80% を超えているが、前期と同様に、⑬情報発信が若干低い。

今年度は HP に学校行事の場面を紹介し、教育活動の情報や本校の良さを発信している。写真も掲載して分かりやすい内容となっている。今後も継続して発信していきたい。

また、今年度は新型コロナウイルスの影響で、地域との連携の機会が大幅に減少した。今後はどのような連携が可能か、改めて検討する必要がある。

○保護者

肯定的な回答が 3 年で高い。また、2 年で「まあそう思う」という肯定的な回答が高い。学校全体の取組の他に、学年単位での情報発信や LHR を活用しての取組を検討したい。

(6) その他（質問 14～15）

○生徒

前期よりも肯定的な回答の割合は高くなっている。しかし、傾向は変わらず、⑭施設設備が低い。施設設備については、新型コロナウイルスや熱中症対策として換気のための扇風機や図書館での仕切りのパーテーション、電子黒板等を購入することができた。今後、活用していきたい。

○保護者

肯定的な回答が 80% を超えている。この状態を維持していきたい。

4 教職員の考察について

肯定的な回答が80%（前期より5%↓）で、満足しているが10%（前期より10%↓）、まあ満足しているが70%（前期より5%↑）となった。肯定的な回答が高くなかった項目は⑪生徒会活動、⑫奉仕の精神、⑭施設設備であり、特に⑭施設設備が低い。この結果は前期と全く同じである。

新型コロナウイルスの影響で地域の行事が中止となり、今後の見通しもはっきりしていない。昨年度まで参加できた行事については、感染が広がらないことを前提として参加できる環境を整えていきたい。また施設設備については、学校施設の根本的な改善はなかなか難しい。授業で必要となるICTの環境については、優先順位にしたがって、計画的に進めていきたい。

5 全体的な課題と考察について

今年度は、昨年度（令和元年度）の反省を踏まえ、学校経営・運営ビジョンを簡素化し、重点事項を18項目から12項目に変更した。それに伴い、年度当初に各部と学年で次のような重点事項を設定して取り組んできた。

学校経営・ 運営ビジョン	質問 項目	総務	教務	生徒 指導	進路 指導	1年	2年	3年
少人数	②		○		○	○	○	○
朝の10分間	③	○	○	○	○	○	○	○
心身食育	④		○	○		○	○	○
進路行事	⑤				○	○	○	○
進路希望	⑥				○	○	○	○
資格取得	⑦		○		○	○	○	○
元気なあいさつ	⑧	○	○	○	○	○	○	○
規律	⑨	○		○		○	○	○
教育相談	⑩			○		○	○	○
生徒会活動	⑪			○		○	○	○
奉仕の精神	⑫			○		○	○	○
情報発信	⑬	○			○			

また、今年度は7月に実施した学校評価に関するアンケート（前期）結果を受けて、後期に重点的に取り組むことを各部と学年で再確認し、それを職員会議で共有した。

その結果、昨年度肯定的回答が低かった④心身食育、⑧元気なあいさつではそれぞれ83%（昨年度より12%↑）、89%（昨年度より17%↑）となった。

今後、校内の各部、学年での評価を実施する。その後、学校評議委員の方々からご意見をいただき、それらを校内で共有し、令和3年度の学校経営運営ビジョンや各部、学年の目標設定に反映していく予定である。